

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2001-222586  
(P2001-222586A)

(43) 公開日 平成13年8月17日 (2001.8.17)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>  
G 0 6 F 17/60

識別記号

F I  
G 0 6 F 15/21

テーマコード\* (参考)  
3 3 0 5 B 0 4 9

審査請求 未請求 請求項の数24 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2000-38105 (P2000-38105)

(22) 出願日 平成12年2月9日 (2000.2.9)

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 中沢 博

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(74) 代理人 100094053

弁理士 佐藤 隆久

Fターム(参考) 5B049 AA02 BB11 CC02 CC05 CC10

DD01 DD05 EE05 FF03 FF09

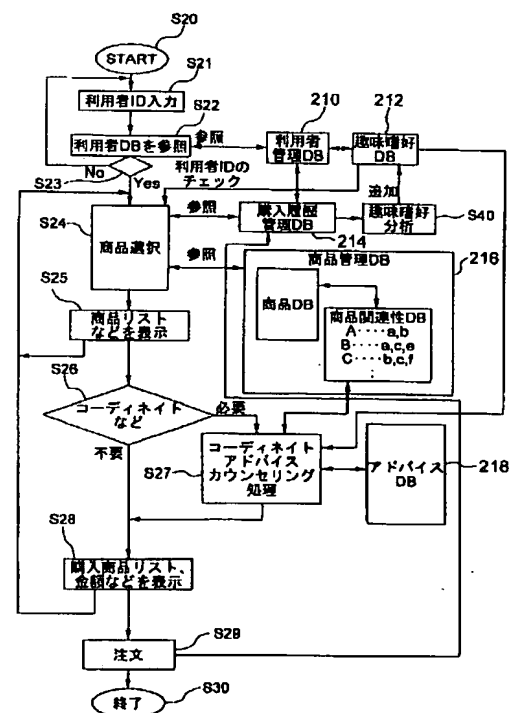
GG04 GG07

(54) 【発明の名称】 オンラインショッピング装置、オンラインショッピング方法とそのシステムおよびその端末装置

(57) 【要約】

【課題】 利用者が自分の嗜好、こだわりに合致した商品を容易に探し出し、さらに購入する商品を容易に決定することができるオンラインショッピング環境を提供する。

【解決手段】 各利用者の趣味、嗜好、こだわりの情報を趣味嗜好データベース212に予め記憶しておく。利用者に商品を紹介する際には、この趣味嗜好データベース212を参照して、その利用者の趣味に合致した商品を案内する。各利用者の購入履歴を購入履歴管理データベース214に記録しておき、適宜これを分析して趣味嗜好データベース212の内容を更新する。また、購入商品の選定あるいは購入すべき他の商品の紹介などのアドバイスも行なう。



**【特許請求の範囲】**

【請求項1】ネットワークに接続され、当該ネットワークを介して任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するオンラインショッピング装置であって、利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を、各利用者ごとに記録する購入基準記録手段と、前記記録されている各利用者ごとの商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者に紹介する販売対象の商品を絞り込む商品選別手段と、少なくとも前記絞り込まれた商品を当該利用者に紹介する商品紹介手段とを有するオンラインショッピング装置。

【請求項2】前記利用者の商品購入の基準の情報は、当該利用者の商品に対する趣味、嗜好、こだわりを含む情報である請求項1に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項3】各利用者ごとに、購入した商品の履歴を記録する購入商品記録手段と、前記記録されている購入した商品の履歴に基づいて、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を検出する商品購入基準検出手段とをさらに有し、前記購入基準記録手段は、前記検出された商品購入の基準の情報により、当該利用者の情報を適宜更新する請求項2に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項4】新たな利用者がオンラインショッピングサービスを受ける旨の申し込みを行なう際に、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を当該利用者から獲得する商品購入基準情報獲得手段をさらに有し、前記購入基準記録手段は、前記獲得した情報を、当該利用者の当該商品購入の基準の情報として記録する請求項2に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項5】前記商品購入基準情報獲得手段は、前記利用者に、当該利用者の趣味、嗜好、こだわりを含む任意の特徴を質問するアンケートを行い、当該アンケートの回答に基づいて前記情報を獲得する請求項4に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項6】前記利用者からの要求に応じて、複数の商品から購入して好ましい商品の選定を行ない通知する第1のアドバイス手段をさらに有する請求項2に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項7】前記第1のアドバイス手段は、前記記録されている各利用者ごとの商品購入の基準の情報に基づいて前記選定を行なう請求項6に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項8】複数の商品について、組み合わせて好適な各商品の特徴の情報が記録されたアドバイス記録手段をさらに有し、前記第1のアドバイス手段は、前記記録されている組み合わせて好適な各商品の特徴の情報を参照し、前記複数

の商品より、他に購入する所定の商品の所定の特徴に組み合わせ好適な特徴を有する商品を、前記購入して好ましい商品として選定する請求項6に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項9】前記利用者からの要求に応じて、当該利用者が購入する商品に係わり、購入するのが好ましい他の商品の紹介を行なう第2のアドバイス手段をさらに有する請求項2に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項10】特定の目的を達成するために必要な販売対象の商品のグループを記録した商品関連性記録手段をさらに有し、

前記第2のアドバイス手段は、前記記録されている商品のグループのいずれかの商品が購入される場合に、当該グループの他の商品を、前記購入するのが好ましい他の商品として紹介する請求項9に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項11】利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を、予めサーバ装置に、各利用者ごとに記録しておく、

任意の前記利用者に係わる端末装置より前記サーバ装置に対して、ネットワークを介して、商品の紹介を要求し、

前記サーバ装置において、前記記録されている当該利用者の前記情報に基づいて、当該利用者に紹介する商品を絞り込み、

少なくとも前記絞り込まれた商品に関わる情報を当該利用者に関わる前記端末装置に前記ネットワークを介して送信し、

前記端末装置において、前記送信された絞り込まれた商品に関わる情報を参照し、購入する商品を決定し、当該商品の購入の要求を前記サーバ装置に送信し、前記サーバ装置において、決済処理および商品の引き渡し処理を含む所定の売買処理を行なうオンラインショッピング方法。

【請求項12】前記利用者の商品購入の基準の情報は、当該利用者の商品に対する趣味、嗜好、こだわりを含む情報である請求項11に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項13】各利用者ごとに、購入した商品の履歴を前記サーバ装置に記録しておく、

前記記録されている購入した商品の履歴に基づいて、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を検出し、前記検出された商品購入の基準の情報により、前記利用者ごとの前記商品購入の基準の情報を適宜更新する請求項12に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項14】新たな利用者がオンラインショッピングサービスを受ける旨の申し込みを前記サーバ装置に行なった際に、前記サーバ装置は、当該利用者の前記商品購入の基準の情報を当該利用者から獲得し、

前記獲得した情報を当該利用者の当該商品購入の基準の情報として記録しておく請求項12に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項15】前記利用者ごとの前記商品購入の基準の情報は、前記利用者に、当該利用者の趣味、嗜好、こだわりを含む任意の特徴を質問するアンケートを行い、当該アンケートの回答に基づいて獲得する請求項14に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項16】必要に応じて、前記端末装置は前記サーバ装置に、所定の複数の商品から購入して好ましい商品の選定を要請し、

前記要請に基づいて前記サーバ装置において前記選定を行い、

前記選定結果に基づいて、端末装置においては購入する商品を決する請求項12に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項17】前記選定は、前記記録されている各利用者ごとの商品購入の基準の情報に基づいて行なう請求項16に記載のオンラインショッピング装置。

【請求項18】複数の商品について、組み合わせて好適な各商品の特徴の情報を前記サーバ装置に記録しておく、

必要に応じて、前記端末装置は前記サーバ装置に、所定の複数の商品から購入して好ましい商品の選定を要請し、

前記要請に基づいて前記サーバ装置において前記記録されている組み合わせて好適な各商品の特徴の情報を参照し、前記複数の商品より、他に購入する所定の商品の所定の特徴に組み合わせて好適な特徴を有する商品を前記購入して好ましい商品として選定し、

前記選定結果に基づいて、端末装置においては購入する商品を決する請求項16に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項19】前記利用者からの要求に応じて、前記サーバ装置は、当該利用者が購入する商品に係わり、購入するのが好ましい他の商品の紹介を前記端末装置に行なう請求項12に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項20】特定の目的を達成するために必要な販売対象の商品のグループを前記サーバ装置に記録しておく、

前記利用者からの要求に応じて、前記サーバ装置は、前記記録されている商品のグループのいずれかの商品が購入される場合に、当該グループの他の商品を、前記購入するのが好ましい他の商品として紹介する請求項19に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項21】任意の通信ネットワークと、前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を各利用者ごとに記録しておく、前記記録されている各利用者ごと

の商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者に紹介する販売対象の商品を絞り込み、当該絞り込まれた商品を当該利用者に紹介し、任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するサーバ装置と、

前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、前記サーバ装置に対して商品の紹介を要求し、前記サーバ装置より送信される利用者に応じて絞り込まれた商品に関わる情報を受信し、当該情報が出力された商品より所望の商品を選択して前記サーバ装置に購入の申し込みを行なう複数の端末装置とを有するオンラインショッピングシステム。

【請求項22】利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を各利用者ごとに記録しておく、前記記録されている各利用者ごとの商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者に紹介する販売対象の商品を絞り込み、当該絞り込まれた商品を当該利用者に紹介する機能を有し、ネットワークを介して任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するサーバ装置と、ネットワークを介して通信可能に接続された端末装置であって、前記サーバ装置に対して、商品の紹介を要求する商品紹介要求手段と、

前記サーバ装置より送信される、利用者に応じて絞り込まれた商品に関わる情報を含む任意の情報を出力する情報出力手段と、

前記情報が出力された商品より選定された任意の商品の購入の要求を、前記サーバ装置に送信する購入要求手段とを有するオンラインショッピング端末装置。

【請求項23】前記サーバ装置に対して、購入する商品の選定に係わる所定のアドバイスを要求するアドバイス要求手段をさらに有する請求項22に記載のオンラインショッピング端末装置。

【請求項24】前記サーバ装置より送信される、各利用者の趣味、嗜好、こだわりを含む任意の特徴を質問するアンケートに回答し、前記サーバ装置に送信するアンケート送信手段をさらに有する請求項22に記載のオンラインショッピング端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワークを介して所望の商品を販売するオンラインショッピングシステムに関し、特に、利用者の嗜好、こだわりなどに適応した商品を適切に案内することのできるオンラインショッピング装置、オンラインショッピング方法、オンラインショッピングシステムおよびオンラインショッピング端末装置に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットに代表されるような広範で大規模な通信ネットワークが広く普及し、ネットワークのノード装置として役目を担うパーソナルコン

ピュータが多く、家庭で利用されている。そしてこのような状況の下で、通信ネットワークを介して種々のサービスが提供され始めている。そのような通信ネットワークを介した代表的なサービスの1つに、ネットワークを介して所望の商品を販売する、いわゆるオンラインショッピングと言われるサービスがある。

【0003】このオンラインショッピングにおいては、商品の生産者やメーカーあるいは販売者が、自らが開設したウェブ上で直接商品を販売している場合もあるが、専門のオンラインショップ事業者がネットワーク上にオンラインモールと言われる仮想の商店街を開設し、そこに商品提供者が出店するという形態で実施されている場合も多い。既に、出店数数百、販売商品数数万というようなオンラインモールも多数実現されている。

【0004】そのようなオンラインモールは、出店者にとっては、多くの利用者によるアクセス（来店）が期待でき販売機会が増えるとともに、モール事業者により一括して決済処理が行なわれることにより決済処理の負担が軽減されるという利点がある。また、利用者にとっては、希望する商品を探すために各商品提供者のホームページを1つずつアクセスする煩わしさを解消できる。また、実際にショッピングを行なっているような楽しさを味わえるという利点もある。なお、そのようなオンラインモールにおいては、登録を行なった会員にのみ利用を認めている登録制をとっている場合が多い。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、そのようなオンラインショッピング環境、特に、オンラインモールと言われるような膨大な商品を取り扱う環境においては、あまりに商品の取り扱い数が多くなり、逆に利用者による商品の選択が難しくなり、利用者が自分の望んでいる商品を適切に探し出し購入することが難しいという問題が生じている。

【0006】たとえば、パーソナルコンピュータをオンラインショッピングにより購入しようとしている利用者が、パーソナルコンピュータをキーワードとして商品を検索すると、数百機種がリストアップされることになる。仮に、たとえばデスクトップ型かノート型かなどという細分項目で絞り込んだとしても、100以上の機種が残ってしまうことは通常あり得ることであり、あとは、利用者がその1つずつの詳細なデータを参照して選択しなければならない。そしてさらには、データを参照しても差異が明確ではなかったり、仮にわかったとしても細かい差異であればどちらを選択してよいかわからなかったりすることさえ多々生じている。

【0007】このような例は、衣類などに関しても同じである。たとえば、ワイシャツにネクタイ、また靴などを購入しようとした場合、それぞれについて膨大な商品の中から自分の好みに合った商品を何段階にもわたって絞り込む必要がある。そして、最終的には絞り込んだ各

々数点の中から、迷いながら購入する商品を決定的ことになる。これが、たとえばオンラインショッピングではなく通常の店舗における対面販売であれば、最終的に購入する商品を選んだ場合などには、店員が何らかのアドバイスをしてくれる。しかし、オンラインショッピングの場合には、あくまでも購入者がその商品の特徴や性能などの情報に基づいて決定しなければならず、購入する商品を選ぶことに関する負荷は、通常の場合よりも重いと言える。

【0008】また、このようなオンラインショッピングにおいては、その品揃えの膨大さ、多様さより、たとえばおいしい天然水を購入したいとか、有機栽培された野菜を購入したいとか、特定の色柄の錦鯉を購入したいなど、利用者個々の嗜好、こだわりに基づいた特化された商品がよく売れるという傾向がある。したがって、このような利用者からすると、そのような自分の趣味、嗜好、こだわりに適合した商品を、効率よく探索したいという要望がある。しかしながら、前述のように、そのような特化した商品を探るためには、膨大な商品の中から数段にわたる絞り込み処理を毎回行なわなければならない、所望の商品を探すための処理が面倒で効率が悪いという問題もある。

【0009】したがって本発明の目的は、利用者が、自分の嗜好、こだわりに合致した商品を容易に探し出し、さらには購入する商品を容易に決定することができるオンラインショッピング環境を提供するオンラインショッピング装置を提供することにある。また本発明の他の目的は、利用者が、自分の嗜好、こだわりに合致した商品を容易に探し出し、さらには購入する商品を容易に決定することができるオンラインショッピングシステムとその方法を提供することにある。また本発明の他の目的は、そのようなオンラインショッピングシステムに用いて好適なオンラインショッピング端末装置を提供することにある。

【0010】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するために、本発明のオンラインショッピング装置は、ネットワークに接続され、当該ネットワークを介して任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するオンラインショッピング装置であって、利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を、各利用者ごとに記録する購入基準記録手段と、前記記録されている各利用者ごとの商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者で紹介する販売対象の商品を絞り込む商品選別手段と、少なくとも前記絞り込まれた商品を当該利用者に紹介する商品紹介手段とを有する。

【0011】また、本発明のオンラインショッピング方法は、利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報

を、予めサーバ装置に、各利用者ごとに記録しておき、任意の前記利用者に係る端末装置より前記サーバ装置に対して、ネットワークを介して、商品の紹介を要求し、前記サーバ装置において、前記記録されている当該利用者の前記情報に基づいて、当該利用者に紹介する商品を絞り込み、少なくとも前記絞り込まれた商品に関わる情報を当該利用者に関わる前記端末装置に前記ネットワークを介して送信し、前記端末装置において、前記送信された絞り込まれた商品に関わる情報を参照し、購入する商品を決定し、当該商品の購入の要求を前記サーバ装置に送信し、前記サーバ装置において、決済処理および商品の引き渡し処理を含む所定の売買処理を行なう。

【0012】また、本発明のオンラインショッピングシステムは、任意の通信ネットワークと、前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を各利用者ごとに記録しておき、前記記録されている各利用者ごとの商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者に紹介する販売対象の商品を絞り込み、当該絞り込まれた商品を当該利用者に紹介し、任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するサーバ装置と、前記通信ネットワークの任意のノードに設けられ、前記サーバ装置に対して商品の紹介を要求し、前記サーバ装置より送信される利用者に応じて絞り込まれた商品に関わる情報を受信し、当該情報が出力された商品より所望の商品を選択して前記サーバ装置に購入の申し込みを行なう複数の端末装置とを有する。

【0013】また、本発明のオンラインショッピング端末装置は、利用者が商品を購入する際に基準として考慮する項目およびその考慮の程度を含む商品購入の基準の情報を各利用者ごとに記録しておき、前記記録されている各利用者ごとの商品選定の基準に関わる情報に基づいて各利用者に紹介する販売対象の商品を絞り込み、当該絞り込まれた商品を当該利用者に紹介する機能を有し、ネットワークを介して任意の利用者に対して所望の商品を紹介し販売するサーバ装置と、ネットワークを介して通信可能に接続された端末装置であって、前記サーバ装置に対して、商品の紹介を要求する商品紹介要求手段と、前記サーバ装置より送信される、利用者に応じて絞り込まれた商品に関わる情報を含む任意の情報を出力する情報出力手段と、前記情報が出力された商品より選定された任意の商品の購入の要求を、前記サーバ装置に送信する購入要求手段とを有する。

【0014】

【発明の実施の形態】本発明の一実施の形態について図1～図4を参照して説明する。まず、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100の全体構成について、図1を参照して説明する。図1は、そのオンラインショッピングシステム100の構成を示すブロック図である。オンラインショッピングシステム100は、サー

ビス提供装置200、利用者端末装置300およびネットワーク400を有する。

【0015】サービス提供装置200は、ネットワーク400の任意のノード上に設けられ、ネットワーク400の任意のノードに対して、オンラインショッピング環境である仮想ショッピングモールを提供するサーバ装置である。このサービス提供装置200の構成、機能および動作については、後に詳細に説明する。

【0016】利用者端末装置300は、ネットワーク400の任意のノードに設けられたパーソナルコンピュータなどのノード装置であり、特に、サービス提供装置200が提供するオンラインショッピングシステム100に会員として登録した利用者により操作されることにより、サービス提供装置200が提供する仮想ショッピングモールにアクセスするための端末装置として用いられる。

【0017】ネットワーク400は、サービス提供装置200および利用者端末装置300を接続する任意の通信ネットワークであり、本実施の形態ではインターネットである。

【0018】このようにオンラインショッピングシステム100は、複数のノード装置300が接続されたインターネットなどの広域ネットワーク400に、仮想ショッピングモールを提供するサービス提供装置200を任意のノード装置よりアクセス可能な状態で設けることにより構成される。

【0019】次に、このようなオンラインショッピングシステム100の中核となる装置であるサービス提供装置200の構成について、図2を参照して説明する。サービス提供装置200は、利用者管理データベース210、趣味嗜好データベース212、購入履歴管理データベース214、商品管理データベース216、アドバイスデータベース218、登録処理部220、利用者インターフェイス部222、商品選択部224、商品提示部226、アドバイス処理部228、購入処理部230、趣味嗜好分析部232および制御部240を有する。

【0020】利用者管理データベース210は、サービス提供装置200が提供するオンラインショッピングシステム100に登録している利用者（会員）に関わるデータが記録されたデータベースである。利用者管理データベース210には、たとえば、利用者の住所、氏名、連絡先情報、年齢、性別、ID、パスワード、登録年月日、クレジットカード番号、クレジットカードの有効期限、使用端末装置の情報などが記録される。これらの情報は、たとえばその会員がオンラインショッピングシステム100に登録する際に記録され、その後に逐次更新される。そして、会員が仮想ショッピングモールにアクセスした際の認証や決済処理などの際に参照される。

【0021】趣味嗜好データベース212は、特許請求の範囲の欄に記載した購入基準記録手段に相当する構成

であり、オンラインショッピングシステム100の各会員の趣味、嗜好、こだわりに関する種々の情報を記録するデータベースである。これら各会員の趣味、嗜好、こだわりなどが各会員が購入する商品を選定する際の重要な基準となると考えられ、趣味嗜好データベース212には、その各内容と各重要度を示す情報が記録される。趣味嗜好データベース212に記録された情報は、商品選択部224において、その会員の趣味、嗜好に適合した商品を選択する際に参照される。

【0022】趣味嗜好データベース212の内容は、たとえばその会員がオンラインショッピングシステム100に登録する際にアンケートなどを行なうことにより調査され記録される。また、購入履歴管理データベース214に記録されている会員の商品購入履歴を趣味嗜好分析部232が適宜解析することにより、各会員の趣味、嗜好が検出され、これにより更新される。具体的には、趣味嗜好データベース212には、たとえば、会員が、たとえば健康、食材、レストラン、ワイン、日本酒、ファッション、おしゃれ、ブランド品、最新の電気製品、音楽、絵画などの各項目に、興味があるか否か、換言すればこだわっているか否かを示す情報が記録されている。

【0023】そしてさらに、こだわっている項目については、どういう内容にこだわっているかという情報、およびそれに付随するさらに詳細なこだわり情報が記録されている。たとえば、会員が食材にこだわっているとすれば、それは生産方法（有機栽培であるとか、無農薬栽培であるとか）なのか、産地（北海道であるとか、鹿児島であるとか）なのか、あるいは生産者なのかなどの情報、および、その具体的な内容が記録される。また、ブランド品であればそれはどのブランドであるか、ファッションにこだわるとすれば、それは衣料の種類なのか、色なのか、スタイルなのか、また、その具体的内容は、何色なのか、どういうスタイルなのかなどという情報が記録される。

【0024】購入履歴管理データベース214は、特許請求の範囲の欄に記載した記録購入商品記録手段に相当する構成であり、各会員ごとの購入商品に関わるデータを蓄積するデータベースであり、会員が商品を購入するごとに、その情報が購入処理部230より入力される。具体的には、その商品の種類を示すコード、購入日時、数量、価格および色、サイズ、形状、由来などのその商品の特徴を示す情報などを記録する。そして、適宜趣味嗜好分析部232により、この情報が解析されて、会員の趣味や嗜好が調査される。

【0025】商品管理データベース216は、オンラインショッピングシステム100で提供する全商品の種々のデータが記録されたデータベースであり、大きく分けて、商品ごとの情報と商品の関連性の情報が記録されている。

【0026】前者は、具体的には、商品名、分類コード、提供数量、価格、形状、色、サイズ、性能、機能、生産者などの商品ごとのデータであり、商品管理データベース216内において商品データベースとして記録されている。この商品データベースの情報は、利用者により商品を探索される際に、また、後述する商品選択部224により利用者の趣味、嗜好に合った商品を提供する際に参照される。なお、実際に利用者に商品が紹介される場合には、イメージデータを用いたり詳細なデータが添付されて提示される場合が多い。そのようなイメージデータや、商品を探索する目的に使用される以上のより詳細なデータなどは、仮想ショッピングモールに出店している各商品提供者により提供されているデータであり、この商品管理データベース216には、そのデータ供給先データベースへのリンクデータが記録される。もちろん、この商品管理データベース216に記録されている情報をもって、利用者に対する商品の紹介情報としてもよい。

【0027】また後者は、特許請求の範囲の欄に記載した商品関連性記録手段に相当する構成であり、たとえば、特定の料理を作る場合に必要となる材料の食品のグループ、パーソナルコンピュータなどの装置を設置する際に必要なディスプレイ、プリンタ、ケーブルなどのオプション品のグループ、ワイシャツとネクタイなどコーディネートが有効な商品のグループなど、同時に購入される場合の多い関連のある商品のグループを示す情報であり、商品管理データベース216内においては商品関連性データベースとして記録されている。この商品関連性データベースの情報は、後述するアドバイス処理部228により参照され利用される。

【0028】アドバイスデータベース218は、特許請求の範囲の欄に記載したアドバイス記録手段に相当する構成であり、アドバイス処理部228が会員に対して種々のアドバイスを行なう際のルールなどが記載されたデータベースである。アドバイス処理部228においては、会員が商品を購入した際にその商品に関連する商品の紹介を行なったり、あるいは、複数の商品を購入しようとしている際にその組み合わせなどを提案したりというアドバイスを行なう。アドバイスデータベース218には、これらのアドバイスを行なう場合のルールや、たとえば一般に適切と言われているような色の組み合わせ、各商品の細かいスタイルの組み合わせなどの情報が記録されている。

【0029】なお、同時に購入される場合の多い関連のある商品グループについては、前述した商品管理データベース216内の商品関連性データベースに記録されており、アドバイスデータベース218にもこれと同様の情報が記録されている。ただし、アドバイスデータベース218には、商品管理データベース216の内容を補完するような、アドバイスという観点から見て有効な商

品の関連付けの情報が記録される。

【0030】登録処理部220は、特許請求の範囲の欄に記載した購入基準情報獲得手段に相当する構成であり、新たに仮想ショッピングモールを利用したいという利用者を、オンラインショッピングシステム100の会員として登録するための処理を行なう。具体的には、まず、登録を申し込み者とネットワーク400を介して対話形式で通信を行い、その利用者の住所、氏名、連絡先情報、年齢、性別、ID、パスワード、登録年月日、クレジットカード番号、クレジットカードの有効期限、使用端末装置の情報などの入力を受ける。そしてこれらの情報を、利用者管理データベース210に新たな会員のレコードとして記録する。

【0031】次に、同じく対話形式でその登録申し込み者にアンケートを行い、趣味、嗜好、こだわりに関する情報を獲得する。具体的には、たとえば健康に興味があるかあればどういった内容か、食べ物に興味、こだわりがあるか、あればどういうこだわりか、あるいはおしゃれに興味があるか、あればどういう点か、とういった内容のアンケートを行なう。このようなアンケートを行なって得られた情報は、趣味嗜好データベース212にその会員のレコードとして記録される。

【0032】利用者I/F部222は、実際にオンラインショッピングを行なうための種々の通信を、ネットワーク400を介して会員が操作する利用者端末装置300との間で行なうインターフェイス部である。

【0033】商品選択部224は、特許請求の範囲の欄に記載した商品選別手段に相当する構成であり、商品管理データベース216に記録され管理されている膨大な販売対象の商品の中から、利用者が適切に所望の商品を選択できるように、商品管理データベース216や趣味嗜好データベース212に記録されている情報に基づいて種々の処理を行なう。

【0034】具体的には、たとえば会員がオンラインショッピングを行なうためにサービス提供装置200にログインできた場合に、趣味嗜好データベース212に記録されているその利用者の趣味、嗜好、こだわりの情報を読み出し、また購入履歴管理データベース214に記録されている過去の購入履歴を参照し、その利用者が購入をしようとしている商品の種類を推定し、購入を意図している可能性の高い商品が選択し易くなっているショッピングサイトトップページを作成する。作成したトップページのデータは、利用者I/F部222を介して利用者端末装置300に送信され、利用者端末装置300の画面上に表示される。

【0035】また、利用者が何らかの商品の種類や商品を選択したら、これに基づいて商品選択部224が商品管理データベース216を参照して商品リストを抽出し、さらに趣味嗜好データベース212を参照して商品を絞り込む処理を行なう。そして、その絞り込んだ結果

の商品リストを商品提示部226に通知する。

【0036】商品提示部226は、利用者I/F部222とともに特許請求の範囲の欄に記載した商品紹介手段に相当する構成であり、商品選択部224より入力される商品の情報に基づいて、その商品を利用者に紹介するための表示画面のデータを生成し制御部240および利用者I/F部222を介して利用者に送信する。

【0037】アドバイス処理部228は、特許請求の範囲の欄に記載した第1のアドバイス手段および第2のアドバイス手段に相当する構成であり、利用者の要求に応じて、利用者の商品購入に関わるアドバイスを行なう。このアドバイスは、任意の方法により任意のアドバイスを行なってよい。ここでは、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100で行なう具体的な例を説明する。まず、アドバイス処理部228は、利用者が、たとえば商品選択部224により選択された同じ種類の複数の商品の中から、購入する商品を決めかねているような場合、利用者からの要求に応じて、最もその利用者に合った商品を選定して利用者に報告する処理を行なう。この時アドバイス処理部228は、趣味嗜好データベース212に記録されているその利用者の趣味、嗜好、こだわりに関する情報を参照し、商品管理データベース216に記録されている各商品の特徴などの情報に基づいて、選定を行なう。

【0038】また、アドバイス処理部228は、利用者が何らかの商品を購入した場合、その商品を使用するために同時に購入しておく必要のある商品を検出し、これを利用者に紹介する。具体的には、プリンタに対してケーブルや消耗品などを紹介したり、旅行の申し込みに対して保険の紹介を行なったり、スラックスやスカートなどに対してベルトを紹介したりする。この時アドバイス処理部228は、商品管理データベース216の商品関連性データベースおよびアドバイスデータベース218を参照して関連商品の紹介を行なう。なお、関連商品を紹介する際には、商品の種類のみを紹介してもよいし、実際に商品管理データベース216を参照して実際に販売する商品名を紹介してもよい。またその際には、商品選択部224により、その利用者の趣味、嗜好に適した商品のみを紹介するようにしてもよい。

【0039】また、アドバイス処理部228は、利用者が関連した複数種類の商品の購入を意図しており、その各商品においてどの商品を購入しようか決めかねているような場合に、その関連性を考慮して適切な商品を紹介する。具体的には、たとえばワイシャツとネクタイを購入しようとしている場合に、ネクタイの色をワイシャツの色に基づいて選定する場合、あるいは、カレーを作ろうとしている利用者がその材料のジャガイモの種類を迷っている場合などに、カレーに適したジャガイモを選定する場合などである。これらのアドバイスは、アドバイスデータベース218に予め記録されている情報に基づ

いて行なうのが好ましいが、場合によっては、趣味嗜好データベース212などの情報を参照することにより行なってもよい。

【0040】なお、いずれの場合も、アドバイス処理部228は、予めデータベースに記録されている情報に基づいてアドバイスをを行っていたが、たとえば、利用者I/F部222を介して利用者に新たに質問を行い、利用者の趣味や嗜好を調査するなどしてアドバイスをを行なってもよい。そのような場合には、アドバイス処理部228の処理は、カウンセリングと言うのが適切な処理となる。

【0041】購入処理部230は、何らかの商品の購入を利用者が決定した場合に、利用者管理データベース210よりその利用者のクレジットカード番号などの情報を読み出し決済処理を行なうと同時に、その商品を提供している出店元に、商品の受注の報告および商品の発送の依頼などを行なう。また、この購入の履歴は、利用者に対応付けられて購入履歴管理データベース214に記録される。

【0042】趣味嗜好分析部232は、特許請求の範囲の欄に記載した商品購入基準検出手段に相当する構成であり、購入履歴管理データベース214より利用者ごとの購入商品の履歴を読み出し、たとえば購入商品の傾向、色の好み、価格に対する傾向など、その利用者の趣味、嗜好、こだわり箇所を分析し、分析結果の情報を、その利用者に対応付けて趣味嗜好データベース212に記録する。

【0043】制御部240は、前述したようなサービス提供装置200の各構成部が適切に処理を行い、またそれら各構成部間での情報、データの送受が適切に行なわれ、これによりサービス提供装置200が全体として所望の動作を行なうように、サービス提供装置200の各構成部の制御および各構成部間のデータの転送などを行なう制御部である。以上が、サービス提供装置200の構成である。

【0044】次に、このようなオンラインショッピングシステム100の動作について、図3および図4を参照して説明する。まず、新たな利用者がオンラインショッピングシステム100に会員登録する際の動作について、図3を参照して説明する。まず、新たに会員登録を行なおうとする利用者が、ネットワーク400上の任意のノードの利用者端末装置300よりサービス提供装置200にアクセスを行なったら、登録処理部220がこれを受け付けて登録処理を開始し（ステップS10）、利用者端末装置300に対して個人情報の入力を順に要求する（ステップS11）。すなわち、利用者の名前、住所、連絡先、年齢、性別、ID、パスワード、登録年月日、クレジットカード番号、クレジットカードの有効期限、使用端末装置の情報などを順に質問する。そして、各項目に対して回答を得たら、これを利用者管理デ

ータベース210に登録する（ステップS12）。

【0045】全ての項目について回答を得たら（ステップS13）、次に、各個人の趣味、嗜好、こだわりに関わる情報の入力を要求する（ステップS14）。すなわち、前述した個人情報の場合と同様の方法により、健康について興味があるか否か、食べ物について興味があるか否か、おしゃれについて興味があるか否か、それぞれあるとすればどのような点かなどというような質問を順に行う。そして、各項目に対して回答を得たら、これを趣味嗜好データベース212に登録する（ステップS15）。そして、全ての項目について回答を得たら（ステップS16）、IDおよびパスワードを発行してその利用者を会員として登録するものとし（ステップS17）、一連の登録処理は終了する（ステップS18）。

【0046】次に、会員が実際にショッピングを行なう場合の動作について、図4を参照して説明する。まず、既に登録を行なっている会員が利用者端末装置300よりネットワーク400を介してサービス提供装置200にアクセスすると、利用者I/F部222がこれを受け付けて各会員ごとのオンラインショッピングサービスが開始される（ステップS20）。そしてまず、その利用者よりIDおよびパスワードを獲得し（ステップS21）、利用者管理データベース210を参照してその利用者の情報を読み出す（ステップS22）。もしも、利用者管理データベース210にそのIDが登録されていない場合あるいはパスワードが一致しない場合には（ステップS23）、その利用者のログインを認めず、ステップS21に戻って再びIDまたはパスワードの入力を促す。

【0047】利用者がログインできた場合には（ステップS23）、趣味嗜好データベース212に記録されているその利用者の趣味、嗜好、こだわりの情報を読み出し、また直接的に購入履歴管理データベース214に記録されている過去の購入履歴を参照し、まず、その利用者が購入をしようとしている商品の種類を推定する。そして、商品が推定できたら、そのような商品が選択し易くなっているショッピングサイトトップページを利用者端末装置300に表示させ、以後、商品の選択処理を行なわせる（ステップS24）。

【0048】すなわち、利用者の操作に従って、利用者が何らかの商品の種類や商品を選択したら、これに基づいて商品選択部224が商品管理データベース216を参照して商品リストを抽出し、さらに趣味嗜好データベース212を参照して商品を絞り込み（ステップS24）、商品提示部226が、その絞り込んだ結果の商品のリストなどを利用者端末装置300に表示させる（ステップS25）。そしてさらに、利用者により購入商品が指定されたら、その購入商品のリスト、金額などの情報を利用者端末装置300に表示する（ステップS28）。利用者の操作に基づいて、このようなステップS



24～ステップS28の処理を繰り返しながら、最終的に購入商品を決めていく。

【0049】このような処理を行なっている際に、利用者が商品の選択などに困ったり、他に必要な商品を確認したくなったりしてアドバイスを要求した時には（ステップS26）、アドバイス処理部228がアドバイสดatabase218および商品管理データベース216の商品関連性データベースを参照しながら、利用者の要求に従ったアドバイスを発行（ステップS27）。すなわち、たとえば利用者が、同じ種類の複数の商品の中から購入する商品を決めかねているような場合には、趣味嗜好データベース212および商品管理データベース216を参照して、最もその利用者に合った商品を選定して利用者に報告する処理を行なう。

【0050】また、利用者が何らかの商品を使用するために同時に購入しておく必要のある商品の紹介を要求した場合には、前述したように、たとえばプリンタに対してケーブルや消耗品などを紹介したり、旅行の申し込みに対して保険の紹介を行ったり、スラックスやスカートなどに対してベルトを紹介したりというアドバイスを発行。さらに、利用者が関連した複数種類の商品の各々についてどの商品を購入しようか決めかねているような場合には、アドバイสดatabase218および趣味嗜好データベース212を参照して、たとえばワイシャツとネクタイを購入しようとしている場合のネクタイの色や、カレーを作るのに好ましいその利用者の好みにあったジャガイモの選定などを行なう。

【0051】そして、このような処理を行なって利用者が最終的に商品の注文を行なったら、購入処理部230がこれを受け付けて決済処理などを行い、また購入結果を購入履歴管理データベース214に登録するなどの処理を行い（ステップS29）、その利用者に対する一連のオンラインショッピング処理を終了する（ステップS30）。すなわち、その利用者をログアウトする。なお、購入履歴管理データベース214に新たな購入履歴のデータが記録されたら、趣味嗜好分析部232がこれを読み出して、その利用者に対する趣味、嗜好を分析する処理を再度行い、この結果に基づいて、その利用者の趣味嗜好データベース212の内容を更新する（ステップS40）。

【0052】このように、本実施の形態のオンラインショッピングシステム100によれば、会員がサービス提供装置200にログインすると、その会員の趣味、嗜好、こだわりに基づいて、その会員が購入しそうな商品、興味を持ちそうな商品が選択し易いようにカスタマイズしたトップページが表示される。さらに、その後の操作により順次具体的な商品を選択していく過程においても、その会員の趣味、嗜好、こだわりなどに基づいて絞り込みんだ商品を紹介するようにしている。したがって、各会員は、膨大な販売対象の商品の中から、効率よ

く、自分の趣味、嗜好、こだわりに適した商品を探すことができる。

【0053】また、購入する商品を選った場合には、やはり自分の趣味、嗜好、こだわりに基づいた観点から、どの商品がよいかアドバイスを受けることができるので、より一層効率よく、また、自分の趣味、嗜好、こだわりに合致した適切ま商品を購入することができる。また、自分の趣味のみならず、たとえば色のコーディネートなど、通常は、店員などの専門家から受けるようなアドバイスも受けることができる。したがって、より適切な商品を購入することができる。また、購入しようとする商品に係わり必要となる他の商品などの紹介も行なってくれるので、買い足りないものが出てきて再びサービス提供装置200にアクセスするなどの、効率の悪い処理を防ぐことができる。

【0054】なお、本発明は本実施の形態に限られるものではなく、種々の改変が可能である。たとえば、趣味嗜好データベース212に記録される各会員の趣味、嗜好、こだわりなどの情報は、その会員の入会時にアンケートを行い得るものとしたが、このようなアンケートは、入会時に限られるものではなく任意の時に発行されてよい。また、直接的に趣味などを聞くアンケートでなくても、たとえばクイズ形式の対話を行なうなどして、間接的にその会員の趣味などを探索するようにしてもよい。

#### 【0055】

【発明の効果】このように本発明によれば、利用者が、自分の趣味、嗜好、こだわりに合致した商品を容易に探し出し、さらには購入する商品を容易に決定することができるオンラインショッピング環境を提供するオンラインショッピング装置を提供することができる。また、利用者が、自分の趣味、嗜好、こだわりに合致した商品を容易に探し出し、さらには購入する商品を容易に決定することができるオンラインショッピング方法とそのシステムを提供することができる。さらに、そのようなオンラインショッピングシステムに用いて好適なオンラインショッピング端末装置を提供することができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明の一実施の形態のオンラインショッピングシステムの構成を示す図である。

【図2】図2は、図1に示したオンラインショッピングシステムのサービス提供装置の構成を示すブロック図である。

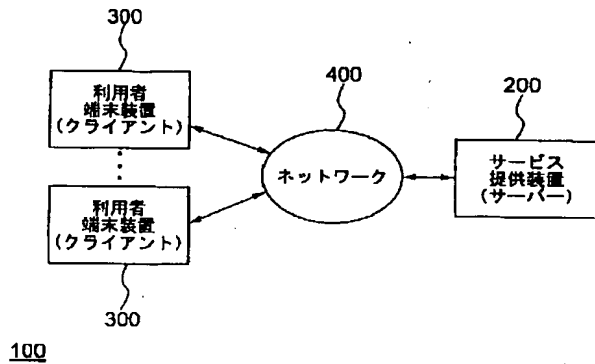
【図3】図3は、図1に示したオンラインショッピングシステムにおける、会員登録処理を説明するための図である。

【図4】図4は、図1に示したオンラインショッピングシステムにおける、商品の購入に関わる処理を説明するための図である。

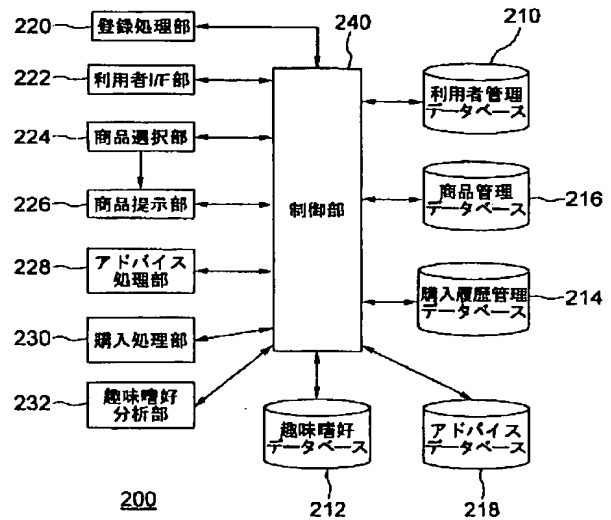
#### 【符号の説明】

100…オンラインショッピングシステム、200…サービス提供装置、210…利用者管理データベース、212…趣味嗜好データベース、214…購入履歴管理データベース、216…商品管理データベース、218…アドバイスデータベース、220…登録処理部、222…利用者I/F部、224…商品選択部、226…商品提示部、228…アドバイス処理部、230…購入処理部、232…趣味嗜好分析部、240…制御部、300…利用者端末装置、400…ネットワーク

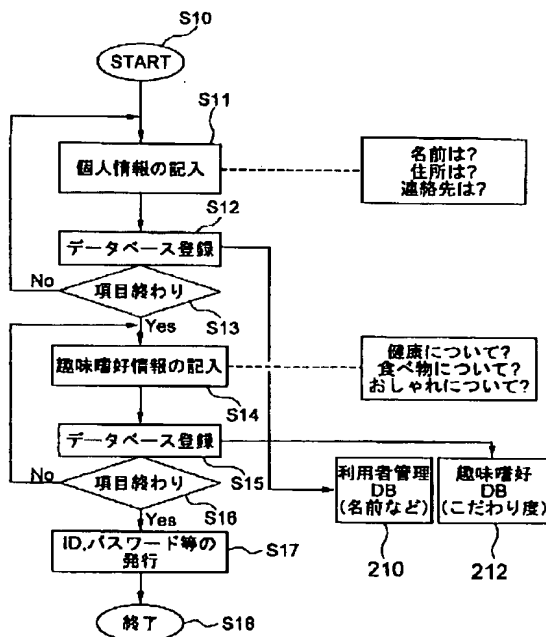
【図1】



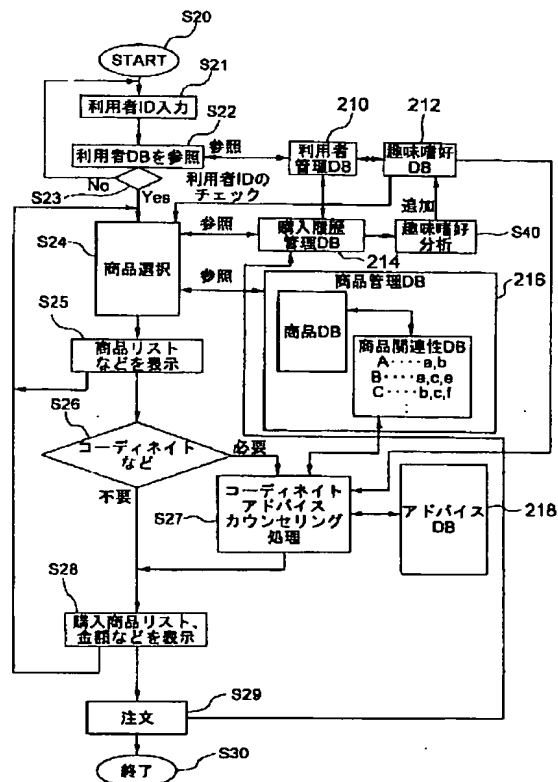
【図2】



【図3】



【図4】



## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-222586

(43)Date of publication of application : 17.08.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-038105

(71)Applicant : SONY CORP

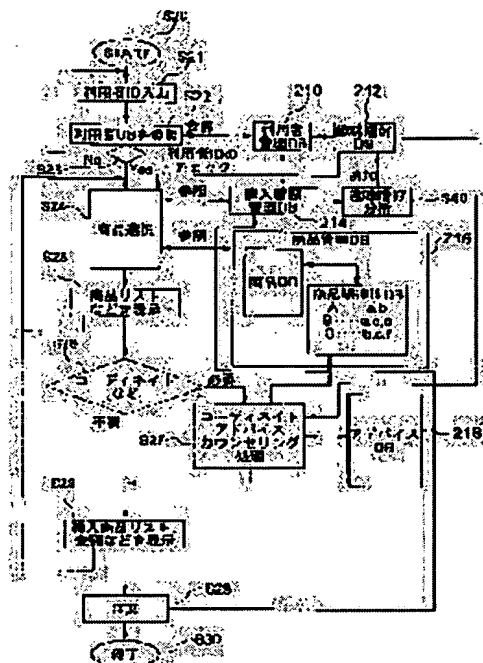
(22)Date of filing : 09.02.2000

(72)Inventor : NAKAZAWA HIROSHI

**(54) ONLINE SHOPPING DEVICE, ONLINE SHOPPING METHOD AND SYSTEM AND TERMINAL DEVICE OF THE SYSTEM****(57)Abstract:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an online shopping environment where a user can easily detect the commodities accordant with his/her taste and adherence and also can easily decide his/her purchasing commodities.

**SOLUTION:** The information on the taste and adherence of every user are previously stored in a taste/adherence data base 212. When the commodities are introduced to a user, the commodities which are accordant with the taste and adherence of the user are presented by referring to the data base 212. Meanwhile, the purchase histories of every user are previously stored in a purchase history management data base 214 and then properly analyzed to update the contents of the data base 212. Furthermore, the advice are given to the user for selection of his/her purchasing commodities or for introduction of other commodities to be purchased.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office